

「あかねこうぼう」

地域共生のいえ憲章

染めや織り手紡ぎの仕事に長い間、じっくりと取り組んできました。

夫の退職を機に実家のある地に戻り、染織の創作の場、発表の場として、

「あかねこうぼう」をこの地でつくることにしました。

戻りましてから3年程が経ちますが、

地域での昔からの友人や知人のつながりの確かさをあらためて感じています。

このたびこの「あかねこうぼう」を自分のためだけでなく、

作品創作の場や発表の場として、手を動かす楽しみと手仕事のぬくもりを

伝える発信の場として地域の方々と共に育てていければと考えました。

横糸と縦糸が織りなす一枚の布が、人のからだを温かく包みこむように、

この、こうぼうで一人一人が出会い、交流しながら、

やがて地域を包み込む美しい織物になりますように。祈りつつ。

平成 22 年 5 月
あかねこうぼう

「地域共生のいえ」とは、オーナー自らの意思により、地域の公益的かつ非営利なまちづくり活動の場として、地域の絆を育み開放性のある活用がなされている私有の建物をいいます。

財団法人 世田谷トラストまちづくりは、平成 21 年度「地域共生のいえづくり支援事業」の対象として、あかねこうぼう・大島夕子さんを支援しました。

この憲章は、「あかねこうぼう」の理念をわかりやすい形で伝えるために作成されたものです。この場が地域の皆さんに愛され、まちづくり活動の場として育っていくことを期待します。

